

Aterm® WD700シリーズ



つなぎかたガイド

Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 Netscape®は米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。
Mac、Macintosh®は米国その他他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。 JavaScript®は米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2004-2005, © NEC AccessTechnica,Ltd. 2004-2005

*この取扱説明書は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

STEP 1 箱の中身をチェックしよう

① 本商品が到着したらすぐに添付品をご確認ください。不足しているものがありましたら、2週間以内にご契約のADSL接続事業者またはプロバイダにご連絡ください。

□ 本体 □ 縦置きスタンド □ 回線ケーブル(モジュラーケーブル) □ ACアダプタ
 □ 縦置きスタンド(コネクタ) □ ETHERNETケーブル(LANケーブル)
 □ つなぎかたガイド(本書) □ お使いになる前に(別冊) □ IP電話使いかたガイド(別冊)

STEP 2 装置環境をチェックしよう

● ACアダプタは、必ず本商品に添付のものを使用してください。
 ▶ 装置故障・発煙・発火の恐れがありますので、他の装置のものは使用しないでください。また、本商品に添付のACアダプタは、他の製品には使用しないでください。

● ACアダプタは、たこ足配線にしないでください。

● 差し口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。

● 本商品およびACアダプタは、直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。

● 本商品およびACアダプタは、テレビや電子レンジの近くに置かないでください。
 ▶ 通信に影響が出ることがあります。

● 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

次のような使い方はしないでください。
 • 横向きに寝かせる
 • 収納袋や本棚などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 • じゅうたんや布団の上に置く
 • テーブルクロスなどを掛ける

※詳しくは、添付の「お使いになる前に」(別冊)に記載しておりますので、用法を守り、ご使用ください。特に、火災、感電などの原因となり、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。また、故障などの損害の発生が想定されます。

STEP 3 接続して電源を入れよう

① 電源は、接続がすべて完了したあとに入れてください。
 ② 本商品はスプリッタが内蔵されています。

1 縦置きスタンドを取り付ける

2 アース線を接続する

アース線は添付されていません。お客様のご使用環境に合わせて別途ご準備願います。
 →アース線の接続無しでも機器は正常に動作しますが、雷保護等のお客様の安全上、アース線を接続してご使用ください。
 詳細は「お使いになる前に」(別冊)に記載されている「△警告」の「電源」を参照願います。
 なお、アース線はお近くの電器店等にてお求めいただけます。

3 本商品の黄色印(電話回線ポート)とモジュラージャックを接続する

※ADSL専用回線タイプ(タイプ2)の場合も同様に接続してください。

4 電話機を接続する

ADSL専用回線タイプ(タイプ2)でIP電話をご利用の場合は、緊急通報(110, 119番等)はご利用になれません。

本商品の電話機ポートに接続できる電話機は1台です。IP電話と加入電話(NTT等)をそれぞれ別々の電話機でご使用になる場合は、別途スプリッタが必要となります。下記ホームページにてスプリッタをお求めください。
<http://shop.aterm.jp/spl/>

5 本商品の緑印(ETHERNETポート)とパソコンを接続する

パソコン、本商品ともに電源を切った状態で取り付けてください。

7 ACアダプタを接続する

ACアダプタは、必ず本商品に添付のものを使用してください。
 →装置故障・発煙・発火の恐れがありますので、他の装置のものは使用しないでください。また、本商品に添付のACアダプタは、他の製品に使用しないでください。

POWERランプ
ADSLランプ
ETHERNETポート
状態表示LED

パソコンの電源を入れ本商品前面のPOWERランプとADSLランプ、背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯していることを確認してください。
 ランプが点灯しない場合は、「お使いになる前に」(別冊)の「トラブルシューティング」を参照してください。
 ADSLランプはADSL回線接続してから30秒～5分ぐらいで点灯します。

フック

STEP 4 パソコンのネットワークを設定しよう

■ パソコンの準備

● LANポートの準備 :
 本商品を接続するには、パソコンにLANポート(ETHERNETポート) [100BASE-TX/10BASE-T] が必ずです。装備されていない場合は、市販のLANカード/LANボードを購入して、取り付けとOSに対するドライバのインストールを行っておいてください。

● ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止 :
 本商品設定の前に、ファイアウォール、ウィルスチェック等のソフトはいったん停止してください。
 停止しない(起動したまま)と本商品の設定ができないことがあります。
 (パソコンによっては、ファイアウォール、ウィルスチェック等のソフトがあらかじめインストールされている場合があります。)
 停止方法は、ソフトによって異なりますので、ソフトもしくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■ WWWブラウザ(Internet Explorer等)の準備

本商品は、下記のバージョンのWWWブラウザ(Internet Explorer等)に対応しています。

Windows® XP/2000 Professional/Me/98の場合
 Microsoft® Internet Explorer Ver.5.5以上に対応
 Netscape® Ver.6.1以上に対応

Mac OS X/9.x/8.xの場合
 Microsoft® Internet Explorer Ver.5.0以上に対応
 Netscape® Ver.6.0.1以上に対応

WWWブラウザの設定確認

インターネットに接続するには、WWWブラウザの接続設定が「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」になっている必要があります。また、クイック設定Webを使用するときは「JavaScript®を有効にする」設定になっている必要があります。
 設定されていない場合は、裏面の「クイック設定Webをご使用になる前に」を参照して設定してください。

- Windows® XP** 画面は、Windows® XPのカタログ表示を事例に記載したものです。
 表示が切り替わったときは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- [スタート] - [コントロールパネル] を選択する
 - [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする
 - [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
 - [全般] タブをクリックし、[インターネットプロトコル(TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
 - [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する
 - [OK] をクリックする
 - [OK] または [閉じる] をクリックする
 - [戻る] をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] 画面の [インターネットオプション] をクリックする
 - [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する
 - [OK] をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

Windows® 2000 Professional

- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- [ネットワークとダイヤルアップ接続] アイコンをダブルクリックする
- [ローカルエリア接続] アイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- リストの [インターネットプロトコル(TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する
- [OK] をクリックする
- [OK] をクリックする
- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする
- [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する
- [OK] をクリックする

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

Windows® Me/98 画面は、Windows® Meを事例に記載したものです。

- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- [ネットワーク] アイコンをダブルクリックする
- リストの [TCP/IP→お使いのLANカード(またはお使いのLANボード)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- [IPアドレス] タブをクリックし、[IPアドレスを自動的に取得] を選択する
- [ゲートウェイ] タブをクリックし、何も指定されていないことを確認する
- [DNS設定] タブをクリックし、[DNSを使わない] を選択する
- [OK] をクリックする
- [OK] をクリックする
- 再起動の指示があった場合はパソコンを再起動する
- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする
- [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する
- [OK] をクリックする

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

裏面につづく

STEP 4 パソコンのネットワークを設定しよう (Macintoshの場合)

Mac OS X

- 1 アップルメニューの【システム環境設定】を開き、【ネットワーク】アイコンを選択する
- 2 【表示】を【内蔵 Ethernet】にして、【TCP/IP】タブをクリックし、【IPv4 を設定】を【DHCP サーバを参照】にする
- 3 【DHCP クライアントID】と【DNS サーバ】、【検索ドメイン】を空白にする



画面は、Mac OS X 10.3を例にしています。上記OS以外をご利用の場合は、ご利用のOSマニュアルをご覧ください。

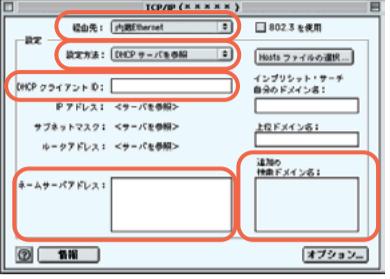
- 4 【今すぐ適用】をクリックし、ウィンドウを閉じる

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

設定を変更しなかった場合は【今すぐ適用】ボタンが有効になりません。その場合は、そのままウィンドウを閉じてください。

Mac OS 9.x / 8.x

- 1 アップルメニューの【コントロールパネル】の【TCP/IP】を開く
- 2 【経由先】を【内蔵 Ethernet】にする
- 3 【設定方法】を【DHCP サーバを参照】にし、【DHCP クライアント ID】と【ネームサーバアドレス】、【追加の検索ドメイン名】を空白にし、ウィンドウを閉じる



画面は、Mac OS 9.2.2を例にしています。上記OS以外をご利用の場合は、ご利用のOSマニュアルをご覧ください。

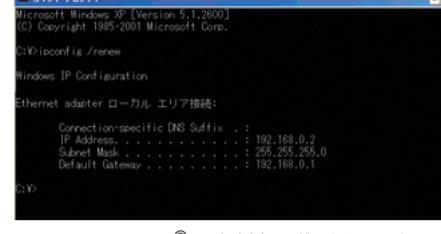
- 4 確認のダイアログが表示されたら【保存】をクリックする

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

本商品とパソコンの接続を確認するには (IPアドレスの確認)

Windows® XP / 2000 Professional

- 1 パソコンの電源を入れ、本商品背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯することを確認する
- 2 パソコンが立ち上がったら、【スタート】 - 【すべてのプログラム】 - 【アクセサリ】 - 【コマンドプロンプト】を実行する
Windows® 2000 Professionalの場合は【スタート】 - 【プログラム】 - 【アクセサリ】 - 【コマンドプロンプト】を実行する
- 3 【コマンドプロンプト】の画面が表示されたら、`ipconfig /renew`と入力して、【Enter】キーを押す
- 4 【Ethernet adapter ローカル エリア接続】が表示され、IPアドレス(IP Address)が「192.168.0.x」になっていることを確認する
(xは1を除く任意の数字です)



画面は、Windows® XPを事例に記載したものです。

- 5 「exit」と入力して、【Enter】キーを押す

Windows® Me/98

- 1 パソコンの電源を入れ、本商品背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯することを確認する
- 2 パソコンが立ち上がったら、【スタート】 - 【ファイル名を指定して実行】をクリックし、「winipcfg」と入力後、【OK】をクリックする
- 3 【Ethernetアダプタ情報】の□をクリックし、お使いのLANカード/ボードを選択する
- 4 IPアドレスが「192.168.0.x」となっていることを確認する
(xは1を除く任意の数字です)



- 5 【OK】をクリックする

Mac OS X

- 1 パソコンの電源を入れ、本商品背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯していることを確認する
- 2 アップルメニューから【システム環境設定】を開き、【ネットワーク】アイコンを選択する
- 3 【表示】を【内蔵 Ethernet】にして、【TCP/IP】タブをクリックし、IPアドレスが「192.168.0.x」になっていることを確認する
(xは1を除く任意の数字です)
- 4 ウィンドウを閉じる

* 本商品のIPアドレスは、初期状態「192.168.0.1」に設定されています。IPアドレスを変更する場合は、ホームページ(<http://www.aterm.jp/manual/p/700ref/>)内にある「機能詳細ガイド」の「クイック設定Webの使い方」の「LAN側設定」をご覧ください。

* IPアドレスが取得できなかった場合は、再度STEP④で接続を確認し、STEP④でパソコンのネットワークの設定を行ってください。

Mac OS 9.x/8.x

- 1 パソコンの電源を入れ、本商品背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯していることを確認する
- 2 アップルメニューから【コントロールパネル】 - 【TCP/IP】を選択する
- 3 【表示】を【内蔵 Ethernet】にして、IPの設定画面が表示されたら、IPアドレスが「192.168.0.x」になっていることを確認する
(xは1を除く任意の数字です)
- 4 ウィンドウを閉じる

* 本商品のIPアドレスは、初期状態「192.168.0.1」に設定されています。IPアドレスを変更する場合は、ホームページ(<http://www.aterm.jp/manual/p/700ref/>)内にある「機能詳細ガイド」の「クイック設定Webの使い方」の「LAN側設定」をご覧ください。

* IPアドレスが取得できなかった場合は、再度STEP④で接続を確認し、STEP④でパソコンのネットワークの設定を行ってください。

STEP 5 インターネット接続設定をしよう

1 WWWブラウザ (Internet Explorer等) を起動し、アドレスにhttp://web.setup/と入力して、クイック設定Webのページを開く

本商品のIPアドレスを入力して開くこともできます。
(工場出荷時は192.168.0.1です。) 例: http://192.168.0.1/

WWWブラウザ(Internet Explorer等)を起動したときに、「ページが表示できません」または「サーバを見つかりません」と表示された場合は、その状態のままアドレスに「http://web.setup/」と入力して、クイック設定Webのページを開いてください。

クイック設定Webのページが開かない場合は、「お使いになる前に」(別冊)の「トラブルシューティング」を参照してください。

クイック設定Webをお使いになると、WWWブラウザの設定が「JavaScript®を有効にする」、「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」になっています。必要がある場合は、下記「クイック設定Webをご使用になる前に」参照

2 管理者パスワードの初期設定を行う

管理者パスワードは画面に従って任意の文字列(任意の半角英数字64文字まで)を入力してください。

管理者パスワード記入欄(パスワードはこちらに控えておいてください。)
管理者パスワードを忘れてしまった場合は、本商品を初期化して、設定をはじめからやり直してください。→STEP⑥の「本商品の初期化」参照

3 [設定]をクリックする

4 設定パターンを選択する

別紙の「設定案内」などをご参照ください。

5 接続先の設定をする

プロバイダ/接続事業者の資料に従って設定してください。

●接続先名:
接続先がわかるようにプロバイダの名称を任意に入力します。入力した名称が接続先の名称として本商品に登録されます。

●ユーザー名:
プロバイダ/接続事業者の資料に従って「ADSL認証ID」(ログインID・ユーザーID)を入力します。

※プロバイダによってはIDのあとに、@ドメイン名を入れる必要があります。

●パスワード:
プロバイダ/接続事業者の資料に従ってパスワードを入力します。

※ご契約のプロバイダによっては不要の場合があります。

6 入力が完了したら、[設定]をクリックする

※ 設定を間違えた場合は、本商品を初期化して設定をはじめからやり直してください。本商品の初期化の方法は、STEP⑥に記載の「本商品の初期化」を参照してください。

クイック設定Webをご使用になる前に

クイック設定Webをお使いになるときは、WWWブラウザの設定でJavaScript®が有効になっていることが必要です。STEP⑤の設定中にエラー画面が出た場合は、「お使いになる前に」(別冊)の「トラブルシューティング」をご覧のうえ、JavaScript®の設定を確認してください。

■WWWブラウザの設定確認のしかた

WWWブラウザ(Internet Explorer等)の設定を「ダイヤルしない」「プロキシサーバーを使用しない」にします。
右記はWindows® XP / 2000 Professional / Me / 98でInternet Explorer Ver.6.0をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の使用環境(プロバイダやソフトウェア等)によっても変わりますので、詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

- 1 Internet Explorerを起動します。
- 2 「ツール」の【インターネットオプション】を選択します。
- 3 「接続」タブをクリックします。
- 4 ダイヤルアップの設定の欄で、「ダイヤルしない」を選択してください。
- 5 「[LAN]の設定」をクリックします。
- 6 「[LAN]にプロキシサーバーを使用する」と「設定を自動的に検出する」の□を外します。
※プロバイダからプロキシの設定指示があった場合は、従ってください。

マニュアルの見かた

本商品のマニュアルは次の通りです。ご使用の目的にあわせてお読みください。

お使いになる前に(別冊)

本商品をお使いいただく前にあらかじめ確認していただきたい注意事項、トラブルシューティングを記載しています。

IP電話使いかたガイド(別冊)

IP電話のご利用方法について記載しています。

サポートページのご案内

本商品についてのサポート情報(動作検証情報やQ&Aなど)をホームページにて公開しております。

<http://www.aterm.jp/bb-support/>

接続できない・うまく設定できないときは

本商品に添付の「お使いになる前に」(別冊)の「トラブルシューティング」を参照してください。

無線LANをご利用になる場合

無線LANをご利用になるためには

無線LANサービスをご利用になるためには、本商品装着用の無線LANカードと無線LAN端末(子機)が必要です。

本商品に装着する無線LANカードについて

本商品に装着できる無線LANカードはAterm WL54AGのみです。

本商品への装着については、無線LANカードに添付の取扱説明書をご覧ください。

無線LAN端末(子機)について

無線LAN端末(子機)は、別途ご用意ください。

無線LAN端末(子機)の設定については、無線LAN端末(子機)に添付の取扱説明書をご覧ください。

無線LAN端末(子機)にAterm WL54AGをご利用の方のみご覧ください

WL54AGの添付品に「CD-ROM(ユーティリティ集)」が同梱されている場合は、CD-ROMをご参照のうえ、接続設定を行ってください。
WL54AGの添付品に「CD-ROM(ユーティリティ集)」が同梱されていない場合は、下記URLから「ユーティリティ集」をダウンロードし、接続設定を行ってください。

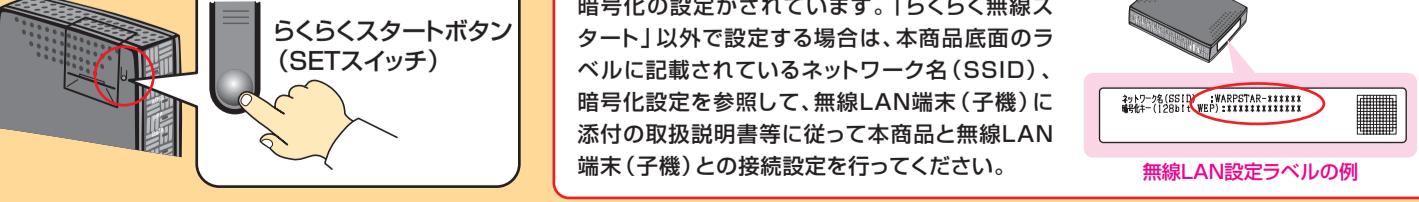
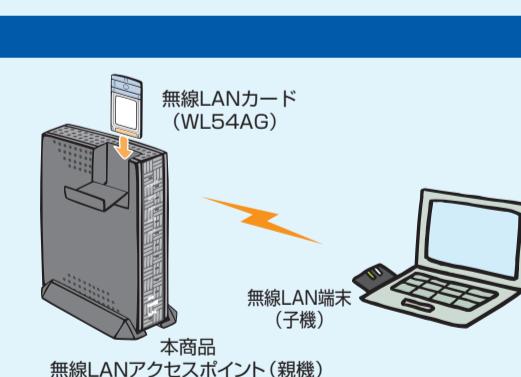
<http://www.aterm.jp/bb-info/>

本商品は「らくらく無線スタート」対応機種です。

本商品の無線LANの設定は「らくらく無線スタート」で行なうことができます。設定方法については、「らくらく無線スタート」に対応した無線LAN端末(子機)に添付の取扱説明書等をご覧ください。
※「らくらく無線スタート」に対応した無線LAN端末(子機)については、ホームページ(<http://www.aterm.jp/bb-info/>)にてご確認ください。

本商品には、あらかじめネットワーク名(SSID)、暗号化の設定がされています。「らくらく無線スタート」以外で設定する場合は、本商品底面のラベルに記載されているネットワーク名(SSID)、暗号化設定を参照して、無線LAN端末(子機)に添付の取扱説明書等に従って本商品と無線LAN端末(子機)との接続設定を行ってください。

本商品には、あらかじめネットワーク名(SSID)、暗号化の設定がされています。「らくらく無線スタート」以外で設定する場合は、本商品底面のラベルに記載されているネットワーク名(SSID)、暗号化設定を参照して、無線LAN端末(子機)に添付の取扱説明書等に従って本商品と無線LAN端末(子機)との接続設定を行ってください。



無線LAN設定ラベルの例